

ドル円、114 円台後半に下落

GLOBAL MARKETS RESEARCH

リサーチアシスタント 齋藤 賢斗

三菱 UFJ 銀行

A member of MUFG, a global financial group

令和 4(2022)年 3 月 2 日

前営業日の市況

ドル円は 115.09 で寄り付いた。東京時間は株価の持ち直しや米金利の下落一服により、仲値公表直前後の時間帯に上昇。高値 115.29 まで回復した。もっとも、停戦協議が持ち越しとなり、ロシアがウクライナへの攻撃を続ける状況のなか、欧州勢参入後はドル高、円高となって、ドル円は 115 円を割り込んだ。その後は、原油等資源価格が上昇するなかで円買いは勢いを欠き、114 円台後半で下げ渋った。安値は 114.70 までにとどまり、114.91 で引けている。

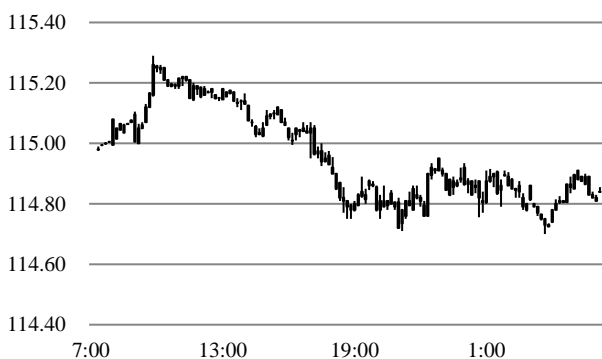
本日のポイント

本日は東京時間のバイデン大統領一般教書演説、米国時間のパウエル FRB 議長議会証言に注目。ロシアのウクライナ侵攻、対ロ制裁実施により米国債利回りはブルフラット化し、3 月 FOMC での利上げ織り込み度合いも急低下するなか、当局としてこれまで同様にインフレ対処を重視する姿勢を示せば、米金利の急上昇、ドル全面高の展開となるリスクがあり注意しておきたい。ただし、その場合もリスク回避の円買いも相俟って、ドル円は上値が重そうだ。上値は 115 円台半ば程度までとみておきたい。(齋藤)

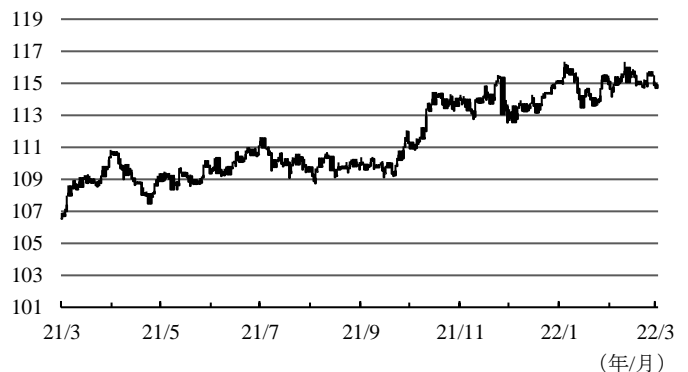
本日のディーラー予想

ドル円	ユーロドル	ユーロ円
114.40~115.40	1.1060~1.1160	127.10~128.30

前営業日のドル円相場推移



直近1年のドル円相場推移



(出所) グラフは Bloomberg EBS、文中の為替データは弊行 4 本値

市況データ

	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE
USD/JPY	115.09	115.29	114.70	114.91
EUR/USD	1.1212	1.1233	1.1090	1.1124
EUR/JPY	129.08	129.25	127.38	127.81
GBP/USD	1.3420	1.3437	1.3303	1.3328

	終値	(前日比)
日経平均	26,844.72	+ 317.90
ユーロストック 50	3,765.85	- 158.38
FTSE100	7,330.20	- 128.05
ダウ工業	33,294.95	- 597.65
ナスダック	13,532.46	- 218.94
上海総合指数	3,488.84	+ 26.53
CRB 商品指数	280.86	+ 11.78
WTI 原油先物	103.41	+ 7.69
金先物	1,943.80	+ 43.10
VIX 指数	33.32	+ 3.17

	2年	(前日比)	10年	(前日比)
日本国債	-0.026 %	-0.001 %	0.176 %	-0.016 %
独国債	-0.737 %	-0.206 %	-0.072 %	-0.207 %
米国債	1.343 %	-0.091 %	1.730 %	-0.097 %
英国債	0.815 %	-0.224 %	1.128 %	-0.282 %

	終値	(前日比)
無担保コール O/N	-0.011 %	+ 0.001 %
ユーロ円金利先物	100.050 p	+ 0.005 p
TONA 複利(後決め)6ヵ月	-0.02458 %	+ 0.00013 %
円-TIBOR6ヵ月	0.13636 %	+ 0.00000 %
米国 FF Rate	0.08 %	+ 0.00 %
米国 TB3ヵ月	0.3019 %	+ 0.0102 %
USD-LIBOR6ヵ月	0.76386 %	- 0.04085 %
EURIBOR6ヵ月	-0.49600 %	- 0.00300 %
SONIA 複利(後決め)6ヵ月	0.14490 %	+ 0.00220 %

※「米国 FF Rate」のみ as of 2月28日、「TONA 複利(後決め)6ヵ月」は as of 2021年9月1日、「SONIA 複利(後決め)6ヵ月」は as of 同年9月3日

(出所)為替のデータは発行4本値、その他のデータは Bloomberg

※OPENは日本時間午前9時、CLOSEは日本時間翌日午前7時。
(米国夏時間は日本時間翌日午前6時)

前営業日の主な経済指標等

時刻	地域	経済指標	予想	結果
10:30	中	製造業 PMI (2月)	49.8	50.2
22:00	独	消費者物価指数(前年比、2月速報)	5.1%	5.1%
0:00	米	ISM 製造業景気指数(2月)	58.0	58.6
0:00	米	建設支出(前月比、1月)	0.1%	1.3%

本日の主な経済指標等

時刻	地域	経済指標	予想	前回
8:50	日	設備投資増加率(前年比、4Q)	2.9%	1.2%
19:00	ユ	消費者物価指数(前年比、2月)	5.6%	5.1%
22:15	米	ADP 雇用統計(2月・万人)	37.5	▲30.1

時刻	地域	イベント
	米	一般教書演説
		G7 財務相・中央銀行総裁会議
12:30	豪	RBA 理事会(政策金利発表)
12:35	日	10年物国債入札
3:30	英	ソーンダース BOE 委員講演
4:00	英	マン BOE 委員講演
4:00	米	アトランタ連銀ボスティブック総裁討論会
4:00	米	クリーブランド連銀マスター総裁講演

時刻	地域	イベント
19:30	独	10年物国債入札
20:00	ユ	デギンドス ECB 副総裁講演
23:00	米	シカゴ連銀総裁討論会
23:30	米	セントルイス連銀ブロード総裁講演
0:00	米	パウエル FRB 議長 下院議会証言
0:00	加	金融政策決定会合(政策金利発表)
1:00	ユ	レーン ECB 専務理事 兼 チーフエコノミスト講演
3:30	英	テンレイロ BOE 委員講演
4:00	米	地区連銀経済報告
6:30	米	ニューヨーク連銀ローガン幹部講演

※時刻は東京時間、市場予想は Bloomberg 調査中央値

照会先：三菱 UFJ 銀行 グローバルマーケットリサーチ チーフアナリスト 井野 鉄兵

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。

当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。

また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。

当行は、当資料において言及されている会社と関係を有し、又はかかる会社に対して金融サービスを提供している可能性があります。当行のグループ会社は、当資料において言及されている証券又はこれに関連する証券について権利を有し、又はこれらの証券の引受けを行っている可能性があります。また、これらの証券又はそのポジションを保有している可能性があります。

当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。

(株式会社三菱 UFJ 銀行 ロンドン支店のみ適用される情報開示)

株式会社三菱 UFJ 銀行 (以下「MUFG Bank」) は、日本で設立され、東京法務局 (会社法人等番号 0100-01-008846) において登記された有限責任の株式会社です。

MUFG Bank の本店は、東京都千代田区丸の内二丁目7番1号 (郵便番号 100-8388) に所在しています。

MUFG Bank ロンドン支店は、英国会社登録所において、英国支店として登録されています (登録番号 BR002013)。

MUFG Bank は、日本の金融庁によって認可及び規制されています。MUFG Bank ロンドン支店は、英国ブルーデンス規制機構より認可を受けており (FCA/PRA 番号 139189)、英国金融行為監督機構の規制とブルーデンス規制機構の限定された規制の対象となっています。英国ブルーデンス規制機構による MUFG Bank ロンドン支店の規制の範囲の詳細は、ご請求いただいた方にお渡ししております。